

11組有志で暑気払いの会！ 7月14日 @銀座

幹事：中山正光（11組）

梅雨の合間の7月14日（金）夜、11組有志による暑気払いの集いが銀座の居酒屋「鮮や一夜」で行われました。関東クラス幹事の深町美由君と中山の独断で「少数精鋭」の方々に声を掛けたところ、幹事2名に加え、丸山敏明君、伊藤恭一君、牧野信明君、岡田修君の6名の参加となりました。（声を掛けなかった皆さん、御免なさい）

今回は伊藤君が久しぶりの参加で、卒業以来初めての逢瀬となった人が多かったです。恒例の自己紹介は全て割愛します。

大分酔いが回ってきた時、参加者から国語の先生を長年やった伊藤君に「生前とか大往生という言葉が意味を考えるとおかしい表現だがどうしてか」との難問。

「死前」とか「大往生」ではないかと突っ込まれたが「分からない、後で回答する」と約束があった。岡田君に「何故、勉強が出来たの？」と安易愚直な質問に対し、「教科書を全部覚えたから」との驚きの名回答に一同なるほどと恐れ入った。

和気あいあいの2時間はあっという間に過ぎ去って、二次会の反省会を終え、無事の解散。次回は今秋上田で、清水公男君幹事で開催される11組の集いである。そこでの再会を約し握手して名残惜しく別れた。

蛇足だが、今回欠席の連絡があった荻久保一男君から私に留守電が入っていた。「今、銀座にいるのでドタ参りたい」というもの。気が付いたのは22時近くの新幹線熊谷駅あたりだった。（17年7月15日記）

【写真1：左から中山、丸山、伊藤、牧野、岡田、深町】



【写真 2:丸山敏明君から提供】

5月末、荻久保一男、丸山、倉澤勝弘が菅平に山菜（ワラビ、ヤマウド）狩りに

